



# 大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyou  
Elementary School  
平成28年6月9日

No. 18

HP:<http://www.taisyobihiro.ed.jp>

いよいよ運動会まで1日の登校となりました。昨日は総練習を行い、これまでの練習の成果を確認することができました。明日、反省練習をしっかりと行い、運動会本番において総仕上げを行う予定です。さて、今号では運動会から少し距離を置き、最近の様子や学校の取組などを紹介していきます(総練習の様子や運動会については次号でお伝えします)。

## 小さいのちが確実に育っています ～ 農園活動より ～



今、校舎北側のビニルハウスでは、5月19日に種を蒔いたカボチャが芽を出し、大きな若葉がいくつも成長しています(写真左)。来週には、じゃがまる農園への定植ができそうです。

また、じゃがまる農園では、大豆やスイートコーンの若芽が顔を出し、日に日に大きくなっていく様子を楽しむことができます(写真右)。彼らは、これからたくさん太陽を浴びながら大きく大きく育ってくれることでしょう。



写真左は、教材園の様子です。これまでの猛暑に耐え、雨にうたれながらもすくすくと育っている様子が目に飛び込んできます。少し心配なのが、元気がなさそうに横たわっているサツマイモの苗たちです。今後、子どもたちがしっかりと見守る中で元気に育ってくれるものと期待しています。

農園委員長の佐竹さんも、「かぼちゃの生育はとてもいいですね」と太鼓判を押してくれています。5年生のかぼちゃの定植は、来週14日(火)の5時間目を予定しています。

## 多くの方々のお力添えに感謝します ～ 環境が日に日に整えられています～

### 花壇の整備をしていただきました

昨日(6月8日)総練習の日、PTA総務部三役(岸塚部長、田邊副部長、笹金副部長)のお力添えをいただき、花壇の土起こしをしていただきました(前回は5月5日に行っていただき、今回が2度目となりました)。きれいに整えられた花壇には、これから色鮮やかな花たちの華麗な姿が見られそうです。花壇の花植えは、ボランティアの方々をお招きして6月14日の3時間目を予定しています。

総務部三役の皆さん、お忙しい中、本当にありがとうございました。



### 本領発揮!! 新物置が賑わってきました



過日(6月5日)、PTA三役のみなさんが、農園活動で活用している物置を整理してくださいました。これまで使用している物置が老朽化し、傷みがひどくなっています。幸い、昨年度末に設置された新しい物置に収納スペースがあることから断捨離?!が行われ、スリム化することができました。今後は、その活用も含め、古くなった物置の有りようを検討していきたいと考えています。

写真はその2棟を収めたものです。PTA三役の皆さん、お忙しい中、本当にありがとうございました。

裏面に続く

おき出しのワイヤーにカバーがつけました ～ 安心して駐車ができます ～



昨日、三浦さんに電柱を支えるワイヤー(2か所)に防護カバーをつけていただきました。これで、以前に比べて安心して駐車することができます。  
 これまで、体育館北側付近(プール寄り)に駐車する際、日中であれば目視で確認しながら駐車していましたが、夜間は目視が難しく、車の移動には必要以上に神経を注いでいました。  
 この度、カバーを付けていただいたことで安全性が確保できます。  
 三浦さん、お忙しい中、ご配慮をいただきまして誠にありがとうございました。

修学旅行へ ～ 一人ひとりの思い出に残る学習になりますように ～

6月30日(木)・7月1日(金)に6年生が修学旅行(愛国小学校と合同)【札幌・小樽方面】に行ってきます。  
 過日(5月27日)、保護者説明会を実施しました。日中の開催となりましたが、多くの方々に出席いただきました。  
 お忙しい中、本当にありがとうございました。  
 修学旅行の取組は、運動会が終了後、本格化します。  
 主な見学地等は以下の通りです。



- 1日目 出発式(6:45) 本校発(7:00) → 愛国小 → 帯広駅発(8:02  
 スーパーおおぞら2号) → 新さっぽろ駅(10:42着)  
 → 札幌市青少年科学館 → 自主研修開始(12:22)  
 → ホテル ガトーキングダム・札幌へ
- 2日目 ホテル → 小樽運河プラザ → 製作体験 → 小樽水族館(11:15)  
 → 帰路へ (由仁パーキングエリア) → 愛国小学校(18:15) → 本校着(18:25)

保護者の皆さんには、『すぐメール』で旅行団の様子をお伝えしたいと考えています。  
 配信は次の3回の予定です。  
 1回目 6月30日 ホテル到着後(1日目を振り返って) 19:00ころ予定  
 2回目 7月1日 ホテル出発後 8:30ころ予定  
 3回目 帰路 占冠パーキングエリア発ころ 17:15ころ予定

いじめは絶対に許しません！！

**帯広市立大正小学校 いじめ防止基本方針**  
平成26年1月17日策定

**1. いじめの定義といじめに関する基本的な認識**

①人間としての存在、人権を根拠から否定し侵害するものであり、絶対に許されない行為である！  
 ②いじめとは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」(起こった場所は学校の内外を問わない) <平成18年度 文部科学省>

以上の考え方のもと、本校ではすべての職員が「いじめが、どの学校、どの学級でも起こりうるものであり、いじめ問題に全く無関係ですむ児童はいない」という基本認識に立ち、全校の児童が「いじめのない明るく、仲良く楽しい学校生活」を送ることができるように、「いじめ防止基本方針」を策定する。

**2. いじめへの対応**  
 対応の原則

- 「いじめは絶対許さない」 → 毅然とした態度で臨む
- 「いつでもどこでもどの子にも起こり得る」 → 危機意識をもつ
- 「児童の訴える小さなサインを見逃さない」 → 早期発見、早期指導に努める
- 「ふれあいの機会や場面を多くもつ」 → 児童生徒理解
- 「すべての教師で指導に当たる」 → 情報連携と行動連携

**3. いじめの未然防止のための取組**

児童一人ひとりが認められ、お互いに相手を思いやる雰囲気づくりに学校全体で取り組む。また、教師一人ひとりがわかりやすい授業を心がけ、児童に基礎・基本の定着を図るとともに学習に対する達成感・成就感を育て、自己有用感を味わい自尊感情を育むことができるように努める。道徳の時間に命の大切さについての指導を行う。また、「いじめは絶対に許されないことである」という認識を児童がもてるように、教育活動全体を通して指導する。そして、見て見ぬふりをすることや知らん顔をすることも「傍観者」としていじめに加担していることを理解させる。

(1) いじめを許さない、見過ごさない雰囲気づくりに努める。  
 ①「いじめ非行防止サミット」の取組を生かした児童会活動を推進する。  
 ②挨拶運動を更に定着させる。

(2) 児童一人ひとりの自己有用感を高め、自尊感情を育む教育活動を推進する。  
 ①異年齢集団による遊びや集会活動を充実させる。<運動会、ふれあい集会など>  
 ②児童の自発的な活動を支える委員会活動を充実させる。<自治活動>  
 ③安心して自分を表現し、見通しをもって学習に取り組める疑問や指導方法等を工夫する。 <わかる授業、個別指導>  
 ④人とつながる喜びを味わう体験活動を推進する。<じゃがまる農園活動など>

本校では、いじめ対応の五原則である「いじめは絶対に許さない」、「いつでもどこでも起こりうる」、「児童生徒の発する小さなサインを見逃さない」、「ふれあいの機会や場面を多くもつ」、「すべての教師で指導に当たる」を基軸に子どもたちに向き合っています。

過日、全校で「いじめアンケート」を実施しました。学年や成長段階を配慮しての実施としました。子どもたちの回答に学級担任がきちんと目を通し、必要に応じて子どもたちと面談して向き合っています。ご家庭には、情報を共有することを第一に考え、連携した双方向の取組となるように進めてまいります。

ご家庭でも、これまで以上に、お子さんの声に耳を傾けていただき、お気づきのことがありましたら、学校までお知らせください。  
 どうぞよろしく願いいたします。

**放課後子ども教室(6月20日実施:フロアカーリング教室)の参加を受け付けています。**

**明日(6月10日)が、締め切りとなっていますので、参加を希望される方は、申込用紙に必要事項を記入の上、提出してください。**

※ 詳細はナビゲーションブックなるほど大正小 P2をご覧ください。